

## 軽妙なマジックとおしゃべりに「久しぶりで笑った！」

9月4日（水）午後2時と3時からの2回、東病棟3・4階の食堂で“レミーのマジックショー”が開かれました。患者さんとそのご家族、病棟のスタッフも含め約70人の参加者が



集まりました。レミーさんの指先から繰り広げられるマジックを、固唾を飲んで見つめ、時にはワァ〜という歓声をあげて、見事に決まった技に拍手喝采。マジックショーのバックミュージックの定番「オリーブの首飾り」を自ら口ずさみながら、次々にコインを空中から取り出したり、トランプ、ひも、リング、ハンカチ、お札…と小道具を使ったサロンマジックの醍醐味を、レミーさんに見

せていただきました。

参加したご家族から「レミーさんっておいくつかしら？ 本当にお元気ですね」と声をかけられたレミーさん。実はセンターの患者さんでもあり、昨年入院したときには点滴ポールを使いながら、闘病仲間を励まそうとマジックを披露した経験があり、今回はこんなに元気になった姿に感謝しつつ、「もっと沢山の患者さんに楽しんでもらいたい」と、イベントを



申し出ていただきました。元タプロのマジシャンとして活躍され、今でもライブハウスでマジックショーをしているレミーさんですから、観客の心をつかむ話しぶりはお手の物。「こんなに笑ったのは久しぶり」「間近でマジックを観ることができて楽しかった」と患者さんにご家族から感謝の言葉が届きました。

